

	<h1>大砂土小だより</h1>	学校教育目標「自ら学び、考えて行動する児童の育成」 ～ 認め合い・学び合い・共に育つ ～
	令和6年4月8日 第1号 大砂土小学校 ホームページ http://osato-esaitama-city.ed.jp/	<目指す児童像> 豊かなコミュニケーションの下で、 かしこい子 (知) 明るい子 (徳) たくましい子 (体)

かがやかしい伝統を引き継ぐために

校長 新堀 栄

校庭の桜は、当初の予定よりも開花が遅く、始業式・入学式に合わせるように満開となりました。

いよいよ、令和6年度のスタートです。子ども達一人一人が期待に胸を膨らませ、本日を迎えられたことと思います。本年度の大砂土小学校は、新たに1年生209名を迎え、全校児童数1,313名、教職員82名でのスタートです。この度のお子さまの御入学、御進級、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

新しい学年に一つ進級し、子ども達は気持ちの上で一回り大きくなったように感じているのではないのでしょうか。新しい教室、新しい先生、新しい友達…。子ども達は、新しい出会いや自分の置かれている環境の変化によって、新しい自分をつくっていく大きな契機となります。ぜひ、ご家庭や地域の皆様からも励ましやお力添えをいただければと存じます。

学校では、全ての子ども達にとって、自分の存在が“かけがえのないもの”であると実感し、自己肯定感を高められるよう、全教職員で力を合わせ取り組んでまいります。

さて、遅くなりましたが、年度当初の人事異動により、150年の歴史と伝統のある大砂土小学校、第50代の校長となりました、新堀 栄（しんぼり さかえ）と申します。どうぞよろしく願いいたします。

今年度の「学校教育目標」と「目指す児童像」を次のように決めました。

【学校教育目標】 自ら学び、考えて行動する児童の育成 ～認め合い、学び合い、共に育つ～

【目指す児童像】 豊かなコミュニケーションの下で…

(知)かしこい子 (徳)明るい子 (体)たくましい子

私は、2年ぶりに学校現場に戻りましたが、わずか2年であっても教育環境の変化はすさまじく、一人1台の情報端末やクラウド等のICT環境の下、教える側主体から学ぶ側主体へと学びの在り方も大きく転換しようとしています。このように、大きな変化を求められている現状ではありますが、「教育の不易と流行」、変わることはないことは、子ども一人ひとりの良いところを認め、褒め、励まして伸ばすことです。今日一日、何か一つ、どこか少しでも成長して帰ることができる学校づくりを進めてまいります。

いつも変わらぬ美しい姿を見せてくれる自然の営みのように、子どもたちの声が響き、笑顔があふれる151年目の大砂土小学校となるよう、保護者の皆様、地域の皆様、そして児童の皆様、一年間どうぞよろしく申し上げます。